

助成受給団体	大船渡市防犯協会連合会
事業の名称	明るい街づくり運動推進事業
実施期間	平成24年8月1日 ～ 平成25年2月28日
<p>事業内容</p> <p>防犯啓発活動の際に着用するユニフォーム及び啓発用品を整備し、主に被災地域の防犯協会へ配備した。</p> <p>啓発用品は、各地域の防犯連絡委員や防犯関係者の啓発活動に活用され、全国地域安全運動期間中には応急仮設住宅や仮設金融機関、沿道等へのぼり旗を掲示したほか、ユニフォームやキャップ等は、仮設住宅への防犯啓発訪問やチラシの配付、青色回転灯車による防犯パトロール、小中学生の登下校時の見回り活動等に活用した。</p> <p>仮設住宅で暮らす高齢者や一人暮らしの方を訪問するということは、孤独感の排除や安否確認の役割も果たすこととなるが、防犯関係者に見守られているという安心感にも繋がったと考えられる。のぼり旗や「防犯連絡所」標識の掲示は、地域住民の防犯意識を高め、犯罪件数減少の役割を果たした。</p> <p>今後、災害公営住宅の建設や一般住宅の建設など、地域の住環境がさらに大きく変わることが予想され、治安状況の悪化が懸念されている。市民が犯罪の被害に巻き込まれることのないよう、引き続き警察との連携協力を図りながら、防犯パトロール強化を中心とした防犯活動が求められているため、これらの啓発用品を地域の防犯活動の際に継続的に活用していきたい。</p>	
<p>事業の成果</p> <p>特に全国地域安全運動期間中におけるのぼり旗の掲示や防犯啓発用ユニフォーム等を装着しての防犯活動は、地域住民の防犯に対する意識を高め、自ら防犯対策を行うなど、犯罪被害の防止に成果をあげた。</p> <p>震災前と比べて特に犯罪被害が減少したのは、自転車の盗難、万引き、車上ねらいであり、それぞれの年度、件数は次のとおりである。</p> <p>(期間1.1～12.31)</p> <p>自転車盗難件数 H22:16件 H24:10件 万引き認知件数 H22:16件 H24:11件 車上ねらい件数 H22:10件 H24: 7件</p>	
<p>今後の課題</p> <p>震災後、未だ各地域の防犯体制は完全に整っていない状況であるが、今後更に住環境が変化し、社会的に弱い立場にある方や市民が被害に巻き込まれないよう地域に根ざした防犯活動もまた求められている。安全で安心して暮らせる明るい地域づくりのためにも、今後、更なる防犯啓発のための活動と、それに伴う防犯啓発用品の整備が必要であり、状況を見ながら可能な範囲で整備を図っていきたいと考えている。</p>	

